

## 学校のための「答えを教えない」AI 子ども専用 AI

Geminiの「入口」を子ども専用に切り替えて、思考力を育むAI活用を実現



※画面イメージ

教員の管理負担  
を軽減しながら  
AIを安全に利用  
開始できる！



これが「教育仕様のAI」です

### 4つの安心セーフティ機能



#### ヒント誘導

答えは出力しない設計。  
「どう考えるか」のヒントと  
問いかけだけを返します。



#### コンテンツ制限

画像生成・禁止ワードを  
システム側で自動フィルタ。



#### 入口の一元管理

学校専用のGemini入口を設け  
通常のGeminiとは完全分離。

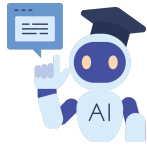


#### 利用ログ管理

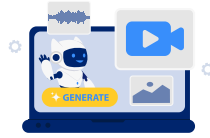
全質問をシートへ自動保存。  
管理者がリアルタイムで  
確認・アラート通知も可能。

# AIの積極活用でこんなお悩みをお持ちなら ウィンバードの「子ども専用AI」がおすすめ！

宿題や調べ学習で  
AIがそのまま答えを出して  
しまい、学習効果が消える



画像・動画生成など、  
学習外の操作を止める  
手段がない



誰が何を質問したか把握  
できず、使い方間違いの  
早期発見ができない



## 国の方針に完全準拠しているから 安心して導入できる！



アルゴリズムによる最適化のみに頼らず、学習者が主体的に学ぶ中で自ら学習を調整することを支援することが重要。生成AIとの壁打ちを通じて考えを深めるツールを推奨。

— 教育DXロードマップ（デジタル庁・文科省 令和7年6月 p.4）

Win Bird

「ヒント誘導モード」で、答えを出さずに、問いかけとヒントで子ども自身が考えるプロセスを徹底サポートします。



「人間中心の生成AI利活用」「情報活用能力の育成強化」学校が生成AIの利用ルールを設定し、適切な利活用環境を整えることを推奨。

— 文部科学省ガイドライン（令和6年12月 Ver.2.0）

Win Bird

学校専用の「入口」として、**禁止ワード・コンテンツ制限を設定。**  
ガイドラインが求める管理環境を即座に実現します。



「校務における生成AI活用率の向上」をKPIとして設定。現場への具体的な導入手段が求められている。

— 文部科学省 KPI（令和7年度目標）

Win Bird

GAS (Google Apps Script) ベースのため追加コストなし。**教員の校務効率化と安全な学習AI活用を同時に達成し、KPI達成を強力にサポートします。**

ウィンバード株式会社は、Google for Education™ 教育DX パッケージ認定パートナーです。

Win Bird  
ウィンバード株式会社



053-595-1255

月~金（祝日、休業日除く） 9:00~18:00



教育DX特設ページ

<https://edu.winbird-gp.co.jp/dx>



2026.06